

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】令和2年4月16日(2020.4.16)

【公表番号】特表2019-507762(P2019-507762A)

【公表日】平成31年3月22日(2019.3.22)

【年通号数】公開・登録公報2019-011

【出願番号】特願2018-545490(P2018-545490)

【国際特許分類】

A 6 1 K	47/68	(2017.01)
A 6 1 P	35/00	(2006.01)
A 6 1 P	31/00	(2006.01)
A 6 1 P	37/02	(2006.01)
A 6 1 P	35/02	(2006.01)
A 6 1 P	19/02	(2006.01)
A 6 1 P	1/00	(2006.01)
A 6 1 P	7/04	(2006.01)
A 6 1 P	25/00	(2006.01)
A 6 1 P	17/06	(2006.01)
A 6 1 P	1/04	(2006.01)
A 6 1 P	3/10	(2006.01)
A 6 1 P	13/12	(2006.01)
A 6 1 P	21/00	(2006.01)
A 6 1 P	17/00	(2006.01)
A 6 1 P	1/16	(2006.01)
A 6 1 P	17/04	(2006.01)
A 6 1 P	37/08	(2006.01)
A 6 1 P	29/00	(2006.01)
A 6 1 P	19/08	(2006.01)
A 6 1 P	31/22	(2006.01)
A 6 1 P	31/18	(2006.01)
A 6 1 P	7/06	(2006.01)
A 6 1 P	11/00	(2006.01)
A 6 1 P	1/18	(2006.01)
A 6 1 P	3/02	(2006.01)
A 6 1 K	31/704	(2006.01)
A 6 1 P	11/06	(2006.01)
A 6 1 P	9/10	(2006.01)
A 6 1 K	39/395	(2006.01)
A 6 1 K	38/21	(2006.01)
A 6 1 K	38/20	(2006.01)
A 6 1 K	33/24	(2019.01)
A 6 1 K	45/06	(2006.01)
A 6 1 K	38/19	(2006.01)
A 6 1 K	45/00	(2006.01)
A 6 1 P	43/00	(2006.01)
C 0 7 K	16/28	(2006.01)
C 1 2 N	15/13	(2006.01)
C 1 2 N	1/15	(2006.01)
C 1 2 N	1/19	(2006.01)

C 1 2 N	1/21	(2006.01)
C 1 2 N	5/10	(2006.01)
C 1 2 Q	1/686	(2018.01)
C 1 2 Q	1/6876	(2018.01)

【 F I 】

A 6 1 K	47/68	
A 6 1 P	35/00	
A 6 1 P	31/00	
A 6 1 P	37/02	
A 6 1 P	35/02	
A 6 1 P	19/02	
A 6 1 P	1/00	
A 6 1 P	7/04	
A 6 1 P	25/00	
A 6 1 P	17/06	
A 6 1 P	1/04	
A 6 1 P	3/10	
A 6 1 P	13/12	
A 6 1 P	21/00	
A 6 1 P	17/00	
A 6 1 P	1/16	
A 6 1 P	17/04	
A 6 1 P	37/08	
A 6 1 P	29/00	
A 6 1 P	19/08	
A 6 1 P	31/22	
A 6 1 P	31/18	
A 6 1 P	7/06	
A 6 1 P	11/00	
A 6 1 P	1/18	
A 6 1 P	3/02	
A 6 1 K	31/704	
A 6 1 P	11/06	
A 6 1 P	9/10	
A 6 1 K	39/395	T
A 6 1 K	38/21	
A 6 1 K	38/20	
A 6 1 K	33/24	
A 6 1 K	45/06	
A 6 1 K	38/19	
A 6 1 K	45/00	
A 6 1 P	43/00	1 2 1
C 0 7 K	16/28	Z N A
C 1 2 N	15/13	
C 1 2 N	1/15	
C 1 2 N	1/19	
C 1 2 N	1/21	
C 1 2 N	5/10	
C 1 2 Q	1/686	Z
C 1 2 Q	1/6876	Z

【手続補正書】

【提出日】令和2年3月4日(2020.3.4)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

3つの相補性決定領域(CDR1、CDR2、およびCDR3)を含む少なくとも1つの標的化部分を含むCD20結合剤であって、

(a) CDR1は、配列番号35～45または106～114のいずれか1つから選択されるアミノ酸配列を含み、

(b) CDR2は、配列番号46～55または115～121のいずれか1つから選択されるアミノ酸配列を含み、

(c) CDR3は、配列番号56～63または122～126のいずれか1つから選択されるアミノ酸配列を含む、

CD20結合剤。

【請求項2】

前記標的化部分は、全長抗体、單一ドメイン抗体、組換え重鎖のみ抗体(VHH)、一本鎖抗体(scFv)、サメ類重鎖のみ抗体(VNAR)、マイクロタンパク質(例えば、システィンノットタンパク質、ノットイン)、ダルピン、アンチカリン、アドネクチン、アプタマー、Fv、Fab、Fab'、F(ab')₂、ペプチド模倣分子、受容体に対する天然のリガンド、または合成分子である、請求項1に記載のCD20結合剤。

【請求項3】

前記標的化部分が單一ドメイン抗体である、請求項1または2に記載のCD20結合剤。

【請求項4】

前記標的化部分が、V_HH、ヒト化V_HH、またはラクダ化V_HHを含む、請求項3に記載のCD20結合剤。

【請求項5】

前記標的化部分が、配列番号35のアミノ酸配列を含むCDR1、配列番号46のアミノ酸配列を含むCDR2、および配列番号56のアミノ酸配列を含むCDR3を含む；

前記標的化部分が、配列番号35のアミノ酸配列を含むCDR1、配列番号47のアミノ酸配列を含むCDR2、および配列番号56のアミノ酸配列を含むCDR3を含む；

前記標的化部分が、配列番号36のアミノ酸配列を含むCDR1、配列番号46のアミノ酸配列を含むCDR2、および配列番号56のアミノ酸配列を含むCDR3を含む；

前記標的化部分が、配列番号37のアミノ酸配列を含むCDR1、配列番号46のアミノ酸配列を含むCDR2、および配列番号56のアミノ酸配列を含むCDR3を含む；

前記標的化部分が、配列番号38のアミノ酸配列を含むCDR1、配列番号48のアミノ酸配列を含むCDR2、および配列番号57のアミノ酸配列を含むCDR3を含む；

前記標的化部分が、配列番号39のアミノ酸配列を含むCDR1、配列番号49のアミノ酸配列を含むCDR2、および配列番号58のアミノ酸配列を含むCDR3を含む；

前記標的化部分が、配列番号40のアミノ酸配列を含むCDR1、配列番号50のアミノ酸配列を含むCDR2、および配列番号59のアミノ酸配列を含むCDR3を含む；

前記標的化部分が、配列番号41のアミノ酸配列を含むCDR1、配列番号50のアミノ酸配列を含むCDR2、および配列番号60のアミノ酸配列を含むCDR3を含む；

前記標的化部分が、配列番号42のアミノ酸配列を含むCDR1、配列番号51のアミノ酸配列を含むCDR2、および配列番号61のアミノ酸配列を含むCDR3を含む；

前記標的化部分が、配列番号43のアミノ酸配列を含むCDR1、配列番号52のアミノ酸配列を含むCDR2、および配列番号62のアミノ酸配列を含むCDR3を含む；

前記標的化部分が、配列番号43のアミノ酸配列を含むCDR1、配列番号53のアミノ酸配列を含むCDR2、および配列番号62のアミノ酸配列を含むCDR3を含む；

前記標的化部分が、配列番号43のアミノ酸配列を含むCDR1、配列番号54のアミノ酸配列を含むCDR2、および配列番号62のアミノ酸配列を含むCDR3を含む；

前記標的化部分が、配列番号44のアミノ酸配列を含むCDR1、配列番号53のアミノ酸配列を含むCDR2、および配列番号62のアミノ酸配列を含むCDR3を含む；

前記標的化部分が、配列番号45のアミノ酸配列を含むCDR1、配列番号55のアミノ酸配列を含むCDR2、および配列番号63のアミノ酸配列を含むCDR3を含む；

前記標的化部分が、配列番号106のアミノ酸配列を含むCDR1、配列番号115のアミノ酸配列を含むCDR2、および配列番号122のアミノ酸配列を含むCDR3を含む；

前記標的化部分が、配列番号107のアミノ酸配列を含むCDR1、配列番号115のアミノ酸配列を含むCDR2、および配列番号122のアミノ酸配列を含むCDR3を含む；

前記標的化部分が、配列番号108のアミノ酸配列を含むCDR1、配列番号115のアミノ酸配列を含むCDR2、および配列番号122のアミノ酸配列を含むCDR3を含む；

前記標的化部分が、配列番号109のアミノ酸配列を含むCDR1、配列番号116のアミノ酸配列を含むCDR2、および配列番号122のアミノ酸配列を含むCDR3を含む；

前記標的化部分が、配列番号110のアミノ酸配列を含むCDR1、配列番号117のアミノ酸配列を含むCDR2、および配列番号122のアミノ酸配列を含むCDR3を含む；

前記標的化部分が、配列番号111のアミノ酸配列を含むCDR1、配列番号115のアミノ酸配列を含むCDR2、および配列番号122のアミノ酸配列を含むCDR3を含む；

前記標的化部分が、配列番号112のアミノ酸配列を含むCDR1、配列番号118のアミノ酸配列を含むCDR2、および配列番号123のアミノ酸配列を含むCDR3を含む；

前記標的化部分が、配列番号113のアミノ酸配列を含むCDR1、配列番号119のアミノ酸配列を含むCDR2、および配列番号124のアミノ酸配列を含むCDR3を含む；

前記標的化部分が、配列番号114のアミノ酸配列を含むCDR1、配列番号120のアミノ酸配列を含むCDR2、および配列番号125のアミノ酸配列を含むCDR3を含む；または

前記標的化部分が、配列番号114のアミノ酸配列を含むCDR1、配列番号121のアミノ酸配列を含むCDR2、および配列番号126のアミノ酸配列を含むCDR3を含む；

請求項1～4のいずれか一項に記載のCD20結合剤。

【請求項6】

配列番号18～34または85～105のいずれか1つと少なくとも95%の類似性を有するアミノ酸配列を含む、請求項1～5のいずれか一項に記載のCD20結合剤。

【請求項7】

配列番号18～34または85～105のうちの1つ以上のアミノ酸配列を含む、請求項1～6のいずれか一項に記載のCD20結合剤。

【請求項8】

前記CD20結合剤が、1種以上のシグナル伝達剤をさらに含む、請求項1～7のいずれか一項に記載のCD20結合剤。

【請求項 9】

前記シグナル伝達剤が、インターフェロン、インターロイキン、および腫瘍壞死因子のうちの1つ以上から選択され、それらのいずれかが修飾されていてもよい、請求項8に記載のCD20結合剤。

【請求項 10】

前記CD20結合剤が、1つ以上の追加の標的化部分を含む、請求項1～9のいずれか一項に記載のCD20結合剤。

【請求項 11】

請求項1～10のいずれか一項に記載のCD20結合剤をコードする、組換え核酸。

【請求項 12】

請求項11に記載の核酸を含む、宿主細胞。

【請求項 13】

CD20を発現する細胞が関与する疾患または障害の治療における使用のための、請求項1～10のいずれか一項に記載のCD20結合剤。

【請求項 14】

前記疾患または障害が、癌、感染症、および/または免疫障害のうちの1つ以上である、請求項13に記載のCD20結合剤。

【請求項 15】

CD20を発現する細胞が関与する疾患または障害を治療するための医薬品を製造するための、請求項1～10のいずれか一項に記載のCD20結合剤の使用。